

平成 24 年度第 1 回自動車整備技能登録試験(実技試験)

第 85 回(三級自動車シャシ)

平成 25 年 1 月 20 日

31 問題用紙

受験番号	受験地	回数	種類	番号				氏名	※
				8	5	3	1		

※試験説明で
指示された
者のみ記入

【試験の注意事項】

1. 受験票又は受付番号票に記入してある受験番号及び氏名を、該当欄に思考席で記入しなさい。
2. 各問題の確認結果、測定結果及び解答は、問題用紙の該当欄に記入しない。ただし、思考席では記入しないこと。
3. 試験中、各部品は、台上で点検等を行って下さい。
4. 問題用紙の余白部分には、自由にメモすることができます。
5. 試験終了後、この問題用紙を回収します。

【不正行為等について】

1. 携帯電話、PHS 等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。
2. 試験時間中(試験会場内)において、携帯電話、PHS 等の電子通信機器類を使用した場合は、不正の行為があったものとみなし、試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。
3. 登録試験に関して不正の行為があったときは、当該不正行為に関係ある者について、その試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。

この場合において、その者について、3 年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。

問題 1 ここにある回路ボードに取り付けてある車速センサについて、次の各間に答えなさい。

また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

問 1 台上のサーキット・テスタを用いて、車速センサのパルス電圧を測定し、下表の該当欄に数値で記入しなさい。

なお、サーキット・テスタの一目盛が0.2Vであるため、測定値は0.2V未満を切り捨てて、0.2V単位で小数点以下第1位まで記入しなさい。

測定端子	測定項目	測定結果
3—1(アース)間	最小パルス電圧	V
	最大パルス電圧	V
4—1(アース)間	最小パルス電圧	V
	最大パルス電圧	V

問 2 車速センサ1回転当たりのパルスの回数を数えて、下表の該当欄の中から適切な回数を選んで○印で囲みなさい。

測定端子	測定項目	測定結果
3—1(アース)間	パルスの回数	4回・8回・12回
4—1(アース)間	パルスの回数	15回・25回・35回

問題 2 ここにあるタイロッド・エンド及びシフト・フォーク・シャフト(ギヤ・シフト・レール)について、次の各間に答えなさい。また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

問 1 台上にあるプレロード・ゲージ(トルク・レンチ)を用いて、タイロッド・エンドのボル・ジョイント部の回転トルク(回転中)を測定し、測定結果を該当欄に、数値で小数点以下第1位(小数点第2位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

測定項目	測定結果
回転トルク	N·m

問 2 台上にあるダイヤル・ゲージを用いて、シフト・フォーク・シャフトの振れを測定し、測定結果を該当欄に、数値で小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

また、シフト・フォーク・シャフトの曲がりを求め、該当欄に、小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

測定項目	測定値又は計算値
振れ	mm
曲がり	mm

問題 3 ここにあるフロント・ブレーキのホイール・シリンダについて、次の間に答えなさい。
また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

問 1 台上にあるホイール・シリンダを分解し(組み付けてある部品をすべて分解図のとおりに取り外し)、ピストン・カップ及びダスト・ブーツを交換して、指定箇所に給脂を行った後、正規に組み付けなさい。